

要約財務諸表

連結貸借対照表

(百万円)

科 目	前中間連結会計期間末 2024年9月30日	前年度末 2025年3月31日	当中間連結会計期間末 2025年9月30日
資産の部			
流動資産	47,624	50,589	51,479
固定資産	22,975	25,257	25,454
有形固定資産	14,148	15,925	15,746
無形固定資産	2,155	2,100	1,931
投資その他の資産	6,671	7,232	7,776
① 資産合計	70,600	75,847	76,934
負債の部			
流動負債	14,546	15,421	14,713
固定負債	2,985	3,732	4,253
② 負債合計	17,531	19,153	18,967
純資産の部			
株主資本	49,065	51,843	52,546
資本金	6,895	6,895	6,895
資本剰余金	7,053	7,053	7,280
利益剰余金	38,434	41,212	41,796
自己株式	△3,318	△3,318	△3,426
その他の包括利益累計額	4,002	4,850	5,421
③ 純資産合計	53,068	56,693	57,967
負債純資産合計	70,600	75,847	76,934

① 総資産

前年度末と比べ1,087百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加4,601百万円、前年度末に計上された売上債権(受取手形、売掛金及び契約資産並びに電子記録債権)の回収による減少4,563百万円、受注残高の増加による仕掛品等の棚卸資産の増加832百万円、保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加等による投資その他の資産の増加544百万円などによるものです。

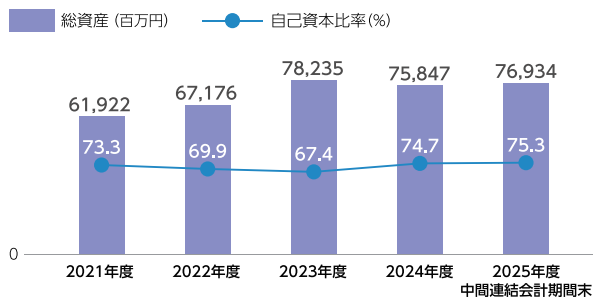
② 負債

前年度末と比べ186百万円の減少となりました。その主な要因は、信託型従業員持株インセンティブ・プラン(E-Ship®)導入等に伴う長期借入金の増加416百万円、仕入債務(支払手形及び買掛金並びに電子記録債務)の減少366百万円、未払法人税等の減少269百万円などによるものです。

③ 純資産

前年度末と比べ1,274百万円の増加となりました。その主な要因は、当中間連結会計期間において親会社株主に帰属する中間純利益が1,912百万円計上された一方、配当金として1,324百万円剰余金処分されたこと等による利益剰余金の増加583百万円、その他有価証券評価差額金の増加395百万円、為替換算調整勘定の増加200百万円などによるものです。

総資産・自己資本比率



連結損益計算書

(百万円)

科 目	前中間連結会計期間 2024年4月1日から 2024年9月30日まで	当中間連結会計期間 2025年4月1日から 2025年9月30日まで	前年度 2024年4月1日から 2025年3月31日まで
売上高	30,464	30,322	67,288
売上原価	19,326	19,767	43,300
売上総利益	11,137	10,554	23,987
販売費及び一般管理費	7,841	7,947	16,460
営業利益	3,296	2,607	7,526
営業外収益	285	174	410
営業外費用	182	76	144
経常利益	3,398	2,704	7,793
特別利益	107	159	364
特別損失	1	2	31
税金等調整前中間(当期)純利益	3,504	2,861	8,126
法人税、住民税及び事業税	1,052	949	2,123
中間(当期)純利益	2,452	1,912	6,003
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	2,452	1,912	6,003

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

科 目	前中間連結会計期間 2024年4月1日から 2024年9月30日まで	当中間連結会計期間 2025年4月1日から 2025年9月30日まで	前年度 2024年4月1日から 2025年3月31日まで
④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	3,135	5,579	4,445
⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△247	△237	△1,154
⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,310	△863	△7,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	△301	125	△74
現金及び現金同等物の増減額	△2,723	4,604	△4,027
現金及び現金同等物の期首残高	16,793	12,765	16,793
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	14,070	17,370	12,765

④ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は5,579百万円となりました。これは主に、売上債権の減少による資金の増加4,674百万円、税金等調整前中間純利益の計上による資金の収入2,861百万円、法人税等の支払による資金の減少1,047百万円、棚卸資産の増加による資金の減少959百万円、減価償却費の計上937百万円、仕入債務の減少による資金の減少457百万円などによるものです。

⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は237百万円となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出474百万円、投資有価証券の売却による収入196百万円などによるものです。

⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は863百万円となりました。これは主に、配当金の支払1,319百万円、長期借入れによる収入450百万円などによるものです。